働きながら、リアルな広尾暮らし~広尾町ふるさとワーホリ2023~(北海道広尾町)



基本情報



北海道広尾町は十勝の最南端に位置する人口約3,000人のまち。

海・山・川の豊かな自然に恵まれ、 漁業・酪農を中心とした一次産業や、 ノルウェー・オスロ市から認定された 日本唯一のサンタランドが特徴です。 季節ごとのおいしい食も堪能できます。

プログラム

漁業・酪農に関連した水産加工業やカフェをはじめ、広尾サンタランドの観光案内所などの事業所が主な受入先です。

広尾町ならではの仕事に従事しながら、休日は昆布干しや牧場での搾乳・餌やりといった一次産業体験、漁師のお母さんに教わる料理教室など、受入先以外との交流機会もご希望に応じてコーディネートします。



HIROO

成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、「広尾町を再訪した」、「転職先候補の一つとして検討している」、「地域住民との交流・連絡を取り合う関係が続いている」との話を聞いており、本事業が関係人口の創出・拡大の一助となっていると考えています。

また、参加者の多くは10代~20代の大学生・社会人などの若者であり、これからを担う世代に対し、広尾町の知名度向上が図られていると感じます。

【参加実績】

令和3年度 5名(受入先:3事業所) 令和4年度 5名(受入先:4事業所) 令和5年度 5名(受入先:2事業所)

就労内容・イベント内容

【業種】

水産加工業、林業、製造業、観光業、サービス業、港湾荷役業 ほか

【仕事内容】

水産品・木材等の製造加工、種苗育成・出荷作業、荷役設備オペレーション、観光案内・接客販売、カフェ接客・調理 ほか

【体験メニュー(休日)】

一次産業体験、料理教室、地域のイベント (お祭り等) への参加 ほか

- 仕事については、実感したことのなかった 酪農と六次化の難しさを肌で体感することが でき、良い経験になりました。製品にするま でに人の手が入る工程が想像したよりも多く、 関わっている方々の思いも知ることができ、 地域で暮らすことの難しさも合わせて感じる ことができました。(26歳・女性)
- かなり多くの方とお話をすることができました。これは事務局の方の協力がなければできなかったことで、感謝しています。出会った方々は皆様とても親切に温かく、そして真剣に対応してくださり、充実した時間を過ごすことができました。(20歳・女性)
- 海も山もお祭りも、畜産も聞くだけ見るだけでなく、実際に体を動かして経験することができてとてもよかった。また、これまでの参加者同士が繋がれるコミュニティや、参加者が継続的に広尾町と繋がれる機会があればよいなとも感じました!(19歳・女性)







日本文化を伝えてみませんか? (北海道東川町)



基本情報

東川町は、北海道のほぼ中央に位置する、人口約8000人の町です。東部は山岳地帯で大規模な森林地域を形成し、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」の区域の一部になっています。 そんな東川町は、全国的にも珍しい、北海道でも唯一の、上水道の無い町です。

大雪山の大自然が蓄えた雪解け水が、長い年月をかけて地中深 くにしみ込み、ゆっくりと東川町へ大切に運ばれてくるから。 大自然の恵みを、東川町の住民がおすそ分けしてもらっている のです。

プログラム

東川町には、韓国、台湾、中国、タイ、ベトナム、モンゴルインドネシア、マレーシア、ウズベキスタンの10ヶ国より、延べ3,576人の留学生が日本語を学び、巣立っていきました。現在も多くの留学生が、日々日本語を学んでいます。日本語を学びに来る留学生の方々と交流するという貴重な経験ができます。

自ら文化の違いなどを肌で感じてみてください。

成果

- ・ワーホリで参加した方が引き続き地域おこし協力隊として採用となり、町内で活躍している。
- ・現在町として道外を中心に様々なイベントに出展 しており、それをきっかけに本事業参加し、深い関 係性を生み出すきっかけとなっている。

【参加実績(令和5年度)】参加者:10名

就労内容・イベント内容

(業種) ティーチアシスタント

内容:日本語学校に通う留学生に対する日本語指導のアシスタント及び日本文化を共に学ぶ

(仕事内容)

日本語授業の教員補助、課外学習の補助で テキスト、例文の模範や会話指導の相手、 自習室での質問対応、テストの準備など



参加者の声

〇ティーチアシスタントとして自分の英語力 活かしながら、将来北欧で生活するため、ま ず北海道生活体験ができ、凄く良い経験にな りました。

東川町内でも知り合いも増え、また来た際には新たなコミュニティに参加したりしながら 生活したいと思いました。

〇以前東川町のイベントに参加したのちコロナ禍に入り、大学卒業の年に一度訪れたいと 思い、ふるさとワーホリに参加させていただ きました。

都会とは違い、ゆっくりした時間の中で生活 できた経験は本当に貴重な時間になりました。





北海道浦河町



基本情報

北海道浦河町は、四季折々の恵みをもたらす太平洋と雄大な 日高山脈に抱かれており、海洋性気候の影響で、「涼しい夏」 と「雪の少ない冬」という北海道の中でも住みよい自然環境に 恵まれています。

また、馬と関わる歴史が古く、現在も約200の牧場に3,000 頭以上のサラブレッドが駆け回る「馬のまち」です。

プログラム

- ○メインターゲットの大学生の長期休暇に合わせ、8~9月、2~3 月に実施している
- ○宿泊費と交流会等参加費については、町が負担している
- ○「馬のまち」浦河町ならではのサービスとして、乗馬体験をサービスしている。その他に、町職員による町内案内や、地域の方との交流会を開催している。

成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、参加した若者等 が浦河町に興味を持ち、後に本事業以外でも訪れる方もいる。

本事業が関係人口の拡大に寄与しているものであり、将来的 な移住者の掘り起こしやファンづくりに寄与していると考えら れる。

【参加実績(令和5年度)】

参加者:22名

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、漁業、飲食、旅館・ホテル、観光等 【什事内容】

ホール、厩務員補助、パン販売補助、接客、 掃除、いちごの収穫、手入れ作業、地元の高校 と連携した地域づくりに関連したワークショッ プの開催、昆布干し、広報、ドレッシングなど の製造補助、外国人の通訳サポートや交流イベ ントの参加等

- 事常にたくさんの学びがありました。ワーキングの部分もホリデーの部分もどちらも満喫することができ、とても満足です(20歳・男性)
- とても経済的に賑やかだと感じました。それが 大手の資本ではなく、中小の個人商店のつなぐ域 内ネットワークによって実現されているのが、こ の町の魅力であると感じました。(23歳・男性)
- 乗馬体験できるのがよかった。浦河町での滞在 を楽しませようとしてくれる人がたくさんいた (24歳・女性)
- ゲストハウスで、宿泊だけでなく、山へ散歩に連れていってもらったり、焼き魚を食べさせていただきました。また、エネルギッシュに活動している方々と多くの話をすることができました。一人で来たものの、一人で来た気は全くせず、とても楽しく、あっという間の2週間でした(20歳・女性)





北海道岩見沢市



基本情報

岩見沢市は、北海道のほぼ中央、 に位置する南空知の中心都市。札幌 や新千歳空港から車で約1時間とほ どよい近さで、道内どこへ行くにも アクセス良好なまちです。

郊外には田園風景が広がり、豊かな自然と美しい農村景観をもつ一方、JR岩見沢駅を中心に市街地が形成され、ショッピングストアや飲食店、医療や福祉施設など、生活に必要な機能がひと通り揃ってます。



米や小麦、玉ねぎ、花卉の栽培が盛んな岩見沢の基幹産業である農業や、市内外から多くの観光客が訪れる「ログホテルメープルロッジ」内のレストランで働くことで、岩見沢のまちや、そこで暮らす人々について知ってもらいたいと本事業を企画しました。

成果

これまで岩見沢に訪れたことがなかった人や岩見沢を知らなかった人に、岩見沢市を知ってもらうことができました。まちのPRと一言でいっても、これまで関わりのなかった人とまちが繋がるのは難しいことですが、ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、新しい出会いを得ることができました。

本事業が関係人口の創出に繋がるものであり、参加者の方と 地域の方々との交流を通じ、より充実したワーキングホリデー 体験となっています。

【参加実績(令和5年度)】 参加者:2名

就労内容・イベント内容

〇就労内容

【業種】

農業、サービス業

【什事内容】

野菜収穫、花卉収穫、レストラン業務

〇イベント内容みるとーぶ展、紅葉まつり等



参加者の声

- 岩見沢市は広大な景色が広がっており、特に毎日の車での通勤が気持ちよかったです。休日に訪れた見晴台は解放的で景色が美しかったです。就業先のみなさんは優しくとても親切にしていただき、毎日楽しく働くことができました。また、富良野や小樽などにも訪れることができアクセスの良い場所だと感じました。(21歳・女性)
- ふるさとワーキングホリデーに参加するまで岩見沢市について何も知らなかったのですが、 昔懐かしい街並みと最近のライフスタイルに合わせた住みやすさが共存する素敵な場所だという印象を持ちました。

お仕事については、軽作業がメインで身体的な負担はほとんどありませんでした。みなさん家族のように受け入れてくださり、安心して過ごせました。通勤の運転中も夕焼けや豊かな自然に癒され、作業中の農業機械がたくさん見られたのもとても嬉しかったです。(22歳・女件)





くしろお試しワーキングホリデー(北海道釧路市)



基本情報



北海道の東部に位置する釧路市は、「釧路湿原国立公園」と「阿寒摩周国立公園」の2つの国立公園を有するひがし北海道の中核・拠点都市です。夏場の平均最高気温が約21℃と冷涼な気候や恵まれた自然環境、一定程度整った都市機能とともに日本有数の「避暑地」としても注目されています。

プログラム

北海道外にお住まいの方を対象に、2週間実際に働きながら釧路市に滞在いただき、地域の方との交流や学びを通じて、くしろの魅力に触れていただくプログラムとなっている。

受入企業については、農業・IT・自動車整備の3つの中から選択してもらう。

宿泊場所については市で手配を行い、宿泊代についても市で負担する。 また、居住地からの交通費に関して、最大50,000円の補助が利用できる。

成果

制度を通じた移住者の獲得に至ってはいないものの、今まで当市を 知らない・来訪したことがなかった方に対するプロモーションを図 ることができたほか、地域との継続的な関わりが見込めそうな人材 の発掘を行うことができている。

また、参加者の中には自主的に再訪問している方や、市で募集している「地域おこし協力隊」に応募する方もおり、リピーターの確保につながっている。

【参加実績(令和5年度)】

参加者:3名(定員3名) 申込者:7名

【参加実績(令和4年度)】

参加者:3名(定員3名) 申込者:4名

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、IT、自動車整備

【什事内容】

農業に関すること(ワインブドウの栽培管理・収穫 牧場の手伝・子牛の哺育 等)、営業、システムエン ジニアのサポート業務、自動車整備のアシスタント業 務

【交流イベント内容】 岸壁炉端での夕食会、湿原散策など(秋季) ワカサギ釣り体験、スケート体験など(冬季)

- ・東京では全く身近ではない酪農に少しでも携わることができただけで、非常に貴重な経験だったと感じている。今までは、田舎といえば農業だなぁ、といったなんとなくのイメージしか持てなかったが、2週間実地で働き色々なものを初めて目にすることで、断片的にではあるかもしれないが地方の農業の現状、魅力、問題を考えるきっかけになった。(20代・男性)
- ・酪農の仕事の大変さを改めて感じた。また、地域紹介イベントでは職員の方々と色々なお話ができて楽しい時間になった。(30代・女性)
- ・酪農体験、道の駅での野菜やアイスの販売、ワイン 用ぶどうのお手入れのどれもが初めてで驚きと、感動 が大きいものでした。中でも酪農は想像以上のデジタ ル化と、厳しい検査等の上に安全な生乳を生産されて いることを目の当たりにして学びになりました。映像 や資料だけでは分からないことを直接伺ったり、牛の 温かさに触れることができ忘れられない経験になりま した。(30代・女性)









羊のまち・しべつ ふるさとワーキングホリデー (北海道士別市)



基本情報



士別市は、北海道北部の中央に位置し、道立自然公園「天塩岳」をはじめとする山々や北海道第2の大河「天塩川」の源流域を有する水と緑豊かな田園都市です。

"羊のまち・しべつ"として、 高品質なサフォーク種のめん羊 (ジンギスカンでおなじみ)を 生産しており、まちおこしのシ ンボルとなっています。

プログラム

「羊のまち・しべつ ふるさとワーキングホリデー」の基本コンセプトである、人との交流・地域との交流を柱に、 ①まちなかの賑わい部門、②合宿の部門、③農業の部門に て、地域の特色を活かしたプログラムで実施しています。

成果

- ■いずれの参加者も、士別市に再度訪れたいと感じているほか、滞在期間中に、年内にまた本市に訪れることを決定した方もおり、少数ではありますが、関係人口の創出に繋がったと考えます。
- ■参加者の中では、大学卒業後の働き先の1つとして士別市を検討したいと考える方もいたようであり、将来的な移住者の獲得に繋がりえるケースもみられました。

【参加実績(令和5年度)】参加者:5名

就労内容・イベント内容

- ①まちなかの賑わい部門
- ■就業先:「羊のまち 侍・しべつ」(道の駅)
- ■業務内容:レジ、テナント商品の補充、
 - 商品棚整理、清掃等
- ②合宿の部門
- ■就業先:士別inn翠月(ホテル)
- ■業務内容:調理補助、レストランサービス
- ③農業の部門
- ■就業先:株式会社イナゾーファーム
- ■業務内容:トマトの収穫など、カボチャの収穫

参加者の声

- ■20代 女性 神奈川県相模原市在住 道の駅では。優しく指導いただいたり、急かされず に落ち着いて仕事ができる環境でした。家族や友人 以外の人の温かさにたくさん触れさせていただき、 とても心が温まりました。皆様に感謝しています。
- ■20代 男性 京都府亀岡市在住

士別市のワーホリに参加してみて、歓迎ムードがあってとても居心地がよかったです。宿泊先のゲストハウスでは朝食に、おにぎりを握ってくださったことが印象に残っています。バイト先のパートさんは幌加内に連れて行ってくださり、そばを食べたり、ドライブを満喫しました。とても楽しかったです。

■20代 女性 神奈川県横浜市在住

士別市は家々が密集しておらず、高い建物があまりないため、空を見上げた時にそのどこまでも広がっている様子に感動しました。特に、私の滞在先であるイナゾーファームさんの田畑と空の融合は素敵で、このような風景を見ることができるのは幸せなことだとしみじみ思いました。









田舎で働き、生きるを考える2週間 (北海道弟子屈町)



基本情報



弟子屈町の人口およそ6,500人、北 海道の東側、「道東」の中心。観光 業や農業が基幹産業で、阿寒摩周国 ▶#₹屢町 立公園の大自然が広がり、温泉地と しても有名です。大自然と共存する アクティビティや美味しい「食」が 数多くあります。

プログラム

弟子屈町ふるさとワーキングホリデーの特徴

①地域や住民に深く関わり、協力しよう

参加者の皆さんにとって「第二のふるさと」になるように様々 な活動に参加します。町のイベントに運営スタッフとして参加 し、地域を盛り上げます。

②地域で働き、生きていこう

働くことで田舎での暮らしを体験します。

都会で暮らすことが正解かどうかを考えます。

③観光地を楽しもう

観光地の弟子屈町を満喫してください。

「弟子屈LOVE」になることが最も重要です。

成果

参加者にとって「第二のふるさと」を目指しています。 地域と深く関わることで多くの方が事業終了後も弟子屈町に様々

な形で関わってくれています。

○事業期間 令和5年度 参加者数/17名 リピーター/5名

(参加、観光、短期就業等)

地域交流会で記念写真→



就労内容・イベント内容

参加者の声

〇弟子屈はもともと好きだったが、地域に深く関

〇飛行機代を気にしていたが、補助金がもらえ、

〇イベントにスタッフとして参加、氷点下15度の

中での作業は大変だったが、地域の人と協力して

当日を迎えたとき感動した。子どもたちの笑顔が

○移住を検討している中での参加。期間中、移住

体験プログラムにも参加し、田舎での生活のイ

わることでさらに好きになった。20代/女性

少ない出費で参加できた。20代/男性

【業種】

- ・宿泊業(フロント、清掃)
- ・キャンプ場(案内、清掃)
- ・特産品製造(ビヒタ) 【内容】

什事の内容は簡単なもの ばかりです。初めての作 業でも安心して参加する ことができます。







もっともっと見てください!

弟子屈町ふるさとワーホリ体験記(Note記事)

1) https://note.com/teshikagastyle/n/na169bb2c0918 2) https://note.com/teshikagastyle/n/nd49afb6246ef 3https://note.com/teshikagastyle/n/n10360e7bfe0b



まぶしかった。20代/女性

メージがついた。40代/男性

https://www.youtube.com/watch?v=T0BDgNaZiv0 摩周☆スノーランド(ダイジェスト動画)

https://www.voutube.com/watch?v=dCqZpzgf-6Q&t=10s





北海道羅臼町



基本情報



北海道の羅臼町は、世界自然遺産知床に代表される世界有数の自然に囲まれた町です。

自然が豊かな上に昔から漁業が盛んで、美味しい魚が一年中食べられる所です。

休日は観光船に乗り、夏はクジラ・シャチ・イルカウォッチング、冬は流氷と野鳥観察を楽しむことができます。

プログラム

羅臼町では

○ 短期的・季節的に人手を必要としている事業者さんと、 「羅臼町に訪れたい人たち」が出会えるマッチングプログラムを採用しています。

旅先の地域における人手不足を解消しながら、休日に羅臼町 を体験していただけます。

成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、自然が豊かな羅 臼町へ興味を持つ人が増えています。

参加者による、おてつたびのレビューは星5がほとんどを占め、 事業者からも大変好評であり、楽しく旅行をしながらも、羅臼 町内の人手不足解消につながっています。

【参加実績(令和5年度)】

参加者:18名

就労内容・イベント内容

【業種】

水産業、観光業、サービス業、宿泊業、製造業 【仕事内容】

水産物の加工、観光業、旅館業務



- 海も見渡せながらお仕事できる! これってとても気持ちが良いです。 温泉も入れる! 貸してくれるお部屋も広くてキレイ! 朝は、見事な日の出を見ることができいつも清々しく居ることができました。
- の みなさん優しく気にかけてくださるので、 とても居心地がよく過ごせます。ご飯も毎日美味しいご飯がいただけます。羅臼はじめ知床周辺の自然もものすごく豊かなので、自然も味わうことができます。
- 特にアウトドアが好きな方には是非この場所をオススメしたいです。日本の秘境を発見したような、そんな気持ちになれます。旅が終わる頃には羅臼という土地が大好きになれることを保証します。





ワーキングホリデー黒石事業 ~ワーホリ黒石!~(青森県黒石市)



基本情報

黒石市は、青森県のほぼ中央部に位置し、古くから「りんごと米と温泉の田園観光都市」として親しまれており、平野部では水稲、中山間部では果樹や高冷地野菜を主体とした農業が展開されています。また、交通アクセスが良いという強みを活かし、国内外からの観光客を積極的に呼び込んでいます。



プログラム

都市に暮らすみなさんが、一定の期間、黒石市に滞在し、就業体験(農業体験)を通じて、地域の人たちと交流や伝統文化を体験していただく事業です。豊かな自然や美しい景観に囲まれた「りんごと米と温泉のまち」をまるごと体験しながら、新しい農業の価値を発見してもらう。

成果

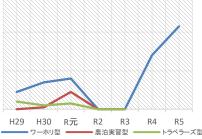
ふるさとワーキングホリデー事業を活用し、参加した方々の中にはリピーターとして参加し続けている方もいる。

人手不足が懸念されている農業では、一定期間ではあるもの の受入農家への加勢となっている。また、祭りやイベント等の

体験交流による人との関りを 通じ、体験が充実したものと なっており、参加者と地域に 相乗効果を牛み出している。

○参加実績(H29~R5) **129名**

・令和5年度実績 43名



就労内容・イベント内容

【業種】

農業

【什事内容】

- ・りんご 実すぐり~収穫まで
- ・野 菜 除草、収穫等
- ・水 稲 除草、稲刈り等 【イベント】

・黒石ねぷたまつり・黒石よされ7月30日~8月5日・黒石よされ8月15日~8月20日

・大川原の火流し・黒石こみせまつり8月16日・黒石こみせまつり9月中旬

・中野もみじ山ライトアップ 10月下旬~11月上旬



参加者の声

農業体験でき、かつ黒石の魅力について知ることができる良い機会であり、黒石市に人を呼び込む良い事業だと思います。この事業を通じて、黒石ならではの行事(黒石よされ等)や観光施設を知ったため、観光目的として再び、訪れたいと感じました。(20代 女性)

自分が普段食べているものを育てる過程に携わることができたことや都会ではできない経験ができたため、やりがいを感じました。しかし、この作業を天候に関わらず毎日行うことを考えると非常に大変な作業であり、農家の方の努力を身に染みて感じました。農家の高齢化が問題視される中、実際の現場を目にしたことで、今後の農家への支援や対応について考える機会となりました。(20代 女性)

りんごの農作業は手作業で一つ一つ、丹念に行っているということを身をもって知ることができました。りんごをはじめ、スーパーで並ぶ果物を見る目が変わりました。また、作業に没入感を覚えます。天候が良ければ自然に囲まれた中での作業です。素晴らしい景色と草の匂いを感じながら都会での喧騒や仕事を忘れることができ、メンタルにも非常に良い影響があると思います。(50代 男性)





生きる、を学ぶワーホリ~仲間と共に、豊かに生きる旅に出よう~ (宮城県気仙沼市)



基本情報



宮城県気仙沼市は、人口およそ6万人、宮城県最北端の港町。

世界三大漁場の三陸沖に面しており、 海から世界につながっているグローバ ルなまちでもあります。

季節ごとの海の幸、さらには山の幸まで豊かな食を楽しむことができます。

プログラム

このプログラムの特徴は、

- 気仙沼で想いをもってはたらき、暮らしをしている 「ひと」と出会う。
- ② 日常では体験できない就労企業で、体をうごかしてみる、 地元の人とコミュニケーションをとってみる。
- ③ 一緒に時間を共有する仲間とのコミュニケーションをだいじにしてみる。

この3つの体験から、自分が感じたことをふりかえり、自分の日常につなげる、アクションをとれるようにする、ということを大切に、企画をつくっている。



成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、参加した若者等が気 仙沼に興味を持ち、後に本事業以外でも訪れる方もいる。

本事業が関係人口の拡大に寄与しているものであり、参加する学生間の交流や地域の人との関りなどを通じ、体験が充実したものとなり、参加者と地域に相乗効果を生み出している。

【参加実績(2021~2023年9月末)】

参加者: 235名 リピーター: 60名(※) 移住者: 14名

【参加実績(令和5年度)】参加者:102名

(※) ふるさとワーキングホリデー参加後に2回以上、気仙沼市を訪れた人数

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、水産業、飲食業、まちづくり事業、観光業、サービス業、教育事業、宿泊業、製造業、 託児

【仕事内容】

野菜収穫、浜作業、コミュニティカフェの運営、まちづくり事業、水産物の加工、観光業、ブライダル業、中高生の探求学習サポート、日本酒販売・製品化補助、イベント企画、旅館業務、託児

- O 自分や皆の進路、人生についてなど、たくさんお話しして学びになることがたくさんあり、楽しい思い出もたくさんできて、本当に充実した毎日だった。また、震災についても、一部しか知らなかったので、現地を訪れることで、震災について実際に起こったことを知り、震災を経験し、それでも強く生きよう、この街を良くしよう、海とともに生きていこうという気仙沼の人々の姿勢を肌で感じることができた。(20歳・女性)
- 商店街の方と何時間も話したり、そこで仕事の 手伝いをしたりしたこと(が思い出に残った)。 顔を覚えてもらい、通りかかっただけで話しかけ てもらえるようになったのがうれしかった。気仙 沼の一員になれそうな気がした。(21歳・女性)
- わかめを同じ分量ずつパック詰めをする作業が 一見すると簡単そうなものにみえるが、実は大変 な作業だということがよくわかった。このような ことを普段から働いている方たちが一生懸命やっ ていることによって僕たちの生活が成り立ってる んだなと感じた。(20歳・男性)







活動イメージ(2週間のプログラムの場合)

1週目	DAY1	DAY2	DAY3	DAY4	DAY5	DAY6	DAY7
AM			就労	就労		就劳	
	チェックイン	観光案内			ものづくりWS		中間振り返りWS
	交流会			語D部WS	地域の人と 交流会		地域のスポーツ サークルに参加
2週目	DAY1	DAY2	DAY3	DAY4	DAY5	DAY6	DAY7
	就労	就劳					
		地域のイベン	トに参加 ―	\longrightarrow	参加者		振り返りWS
	地域の人と 交流会				主催企画		翌日チェックアウト

石巻ふるさとワーホリ (宮城県石巻市)



基本情報

石巻市は、宮城県の北東部海岸線のほぼ中央にある、海の幸・山の幸に恵まれ、芸術や萬画にも力を入れている地域です。2011年に未曽有の大震災を経験したこの街には多くの想いや情熱が集まりました。「地方」に抱くイメージを軽々と飛び越える刺激や出会いがこの街には待っています。



プログラム

石巻ふるさとワーホリは2つのプログラムに分かれています。

- ①漁師・農家お手伝い/街づくり体験コース
- …通年行う従来のワーホリ。地域お手伝いをしながら、観光 して石巻を味わい尽くす…!
- ②地域創生見習いコース
- …地域コーディネーターのサポートの元、浜や農村の課題を探して仲間と一緒に過ごす2週間…! (8~9月、2~3月ごろ開催予定)

成果

ワーキングホリデーに参加後、2回目のワーキングホリデーに参加するリピーターや継続して石巻市に残る方、観光として再訪される方も多い。

なかには、移住を検討中の方が3名ほどおり、関係人口の創出に

寄与しているといえる。

【参加実績】

参加者:

令和4年度24名令和5年度35名



就労内容・イベント内容

【業種】

漁業・水産加工業・農業・観光業・漫画・街づく り

【仕事内容】

わかめの種付け・パック詰め、ホタテの耳吊り、 稲刈り、野菜・ホップの収穫、萬画ベース/萬画 館スタッフ、街中インタビュー業務、ゲストハウ スの運営補助

- ・石巻市、ひいては宮城県の魅力を体験できる濃い 二週間でした。農業の生産者側の経験をすることで 普段の食事のありがたさや、農業の大変さを知るこ とができました。石巻で出会った方々も面白い方ば かりだったので、友人や家族にも石巻の魅力を伝え たいと感じました。(20代女性)
- ・地元の方とお話ししながらたくさんお仕事できて楽しかったです!ワカメやたまねぎ、ウニのお裾分けもいただいて幸せでした! 宿泊の補助やアクティビティ費を活用して、普段は絶対行かない石巻の観光スポットや宿にも行くことができました!(20代女性)
- ・参加する前と後で漁師さんに対するイメージが変わりました。時代の流れに合わせて少しずつ働き方や個人の考え方が柔軟になっており、助け合いなどの良いものは引き継ぎつつ、働きやすい環境を作ることが漁業の未来をつくることになっていくと思いました。(50代男性)







大館市ふるさとワーホリ〜来て、働いて、触れて、楽しみ、暮らす。〜(秋田県大館市)



基本情報



大館市は秋田県の北東部に位置し、北 を青森県と接する人口およそ6.7万人の街 で、渋谷駅で有名なハチ公の生まれ故郷 にして、世界的に人気の秋田犬の発症地 です。

日本三大美味鶏の比内地鶏が名産でこれを使ったきりたんぽ鍋は本場の味として親しまれています。

プログラム

首都圏をはじめとした都会の若い世代の方が一定期間大館市に滞在し、働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場を通じて、本市での暮らしを体感し地域との関わりを深める機会を提供します。

- ① 都会の喧騒から離れた自然豊かな空間での生活や地域住民との交流
- ② 生活地域では体験できない、地域の特色ある産業分野での 就労体験
- ③ 大館市の自然や伝統的を楽しむことができるアクティビ ティや、特産品・名産品などを使用した食の体験

成 果

これまで、秋田県や東北地方への訪問経験がない方に事業へ参加いただくなど、大館市の認知度上昇につながった。また、参加者に事業を通じて大館市の伝統や文化を体験いただく中で本市の地域性を理解いただき、関係性の創出につながった。

【参加実績】

令和5年度参加者:8名 令和4年度参加者:5名 令和元年度参加者:15名

※令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、製造・飲食業、製造・小売業、観光・ レジャー業、イベント企画業

【仕事内容】

野菜収穫・選定作業、弁当・惣菜の製造・販売、弁当配達手伝い、食堂補助、レジ手伝い、レジャー設備の受付・準備等運営補助、WEB・映像制作の補助、イベント企画・運営の補助 など

- ・自然豊かで心地よく、素敵なところだと感じた。 訪問前は不安だったが、毎日充実していてあっと いう間に時間が過ぎた。お世話になった職場の 方々とまた会いたい。 (20代女性)
- ・ワーキングホリデー制度を知り何となく参加して みたが、参加してみてとてもいい制度だと感じた。 その土地で働くだけではなく地域の暮らしを体感 でき、普段の生活との相違を感じれ、刺激が多く、 貴重で有意義な体験になった。参加してよかった。 (20代女性)
- ・ずっと同じ場所で生活しているとそれが当たり前になってしまうような気がする。行ったことない場所で、やってみたいこと、食べてみたいものなど興味が赴くまま体験できて楽しかった。学ぶことも多かった。(10代女性)
- ・機会があればまた地域を訪問したい。(20代女性)
- ・事業所でお世話になった方だけでなく声をかけて くれた方々いずれも優しく、あたたかい街だと感 じた。(10代女性)



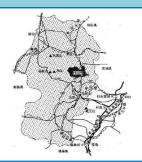




ふるさとワーキングホリデー(山形県村山市)



基本情報



山形県村山市は、人口およそ2万2千 人、山形県中央部の市。

水稲を中心とした第一次産業が盛んで、サクランボ、モモの他リンゴ、西洋梨などの果樹、スイカ、トマトなどの野菜を扱う多品種の複合経営を行っており、季節ごとの豊かな食を楽しむことができます。

プログラム

このプログラムの特徴は、都市部等の若者などを受入れ、一定期間、地域に滞在し働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場などを通じて地域の暮らしを体感し、地域との関りを深める機会を提供するものです。

農業者は季節的に不足する人手を、労働力として受け入れ、 高品質な農産物を生産でき、本市農業を継続して活性化できる ようになること、また、農業に従事する移住定住者を呼び込む ことを目的としています。

成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、参加した方々が 村山市に興味を持ち、本事業後に再度訪れる方もいるなど、関 係人口の拡大に寄与しているものであり、参加した者同士の交 流や地域の人との関りなどを通じ、次年度以降もぜひ農作業の 手伝いに参加したいとの意見もあり、参加者と地域に相乗効果 を生み出している。

【参加実績(2023年5月中旬~6月下旬)】

参加者:10名 リピーター:3名(※)

(※) ふるさとワーキングホリデー参加後に再度年度内に来市した人数(1世帯)

就労内容・イベント内容

【業種】

農業

【什事内容】

サクランボー般作業、葉摘み、ハウス設営、 収穫、箱詰、撤収作業

【イベント】

地域の方とのBBQ飲食交流会、希望により居 合道体験(有料)

- ○本当に充実して楽しい2週間を過ごせました。村山での生活を満喫しすぎて東京の駅中の雑踏、人の多さに圧倒されて上手く歩けなくなった。(40代・女性)
- ○濃い2週間をありがとうございました。さくらんぼだけでなくいろいろな事を収穫できました。沢山の素敵な出会い、経験ができる機会を下さって心から感謝しています。あんなに良くしていただいた山形県に再び行きたい気持ちが強くなっています。(40代・女性)
- ○また村山の皆さんに会いたいです! (20代・ 男性)
- ○刺激的な2週間でした。(20代・男性)
- ○さくらんぼ農家の高齢化や人手不足など課題 があり、危機感を覚えました。(50代・女性)
- ○交流会など色々とご配慮頂き、おかげで充実 した2週間を過ごせました。すごく楽しかった です。お世話になりました! (20代・女性)





いばらき県央地域の魅力発掘!ワーキングホリデー(いばらき県央地域)



基本情報

東京から約1時間一

都会的な不便のない暮らしと自然あふれるのどかなス ローライフがどちらも楽しめる『いばらき県央地域』

その最大の魅力は、教育・医療機関等が集積する中核市を中心に、海から山まで豊かで多彩な自然や複数の大型商業施設、JR・空港・フェリー港等の交通拠点を有していることで、理想のライフスタイルを実現しながら、安心の都市インフラによる不自由のない生活ができることです。

プログラム

本プログラムの特徴は、何よりも一体の生活圏である9市町村が連携して実施していることです。それにより・・・

- ①海、山、街など、多くの場所に行ける
- ②9市町村それぞれで活躍する多くの人に出会える
- ③海側・山側の暮らしなど、それぞれの場所の暮らしが体験できる
- ※令和6年2月に実施した2週間の行程概要

D A T E	2/4 sun	2/5 mon	2/6 tue	2/7 wed	2/8 thu	2/9 fri	2/10 sat	2/11 sun	2/12 mon	2/13 tue	2/14 wed	2/15 thu	2/16 fri	2/17 sat
A R E A	水戸市	ひたち なか市 大洗町	ひたち なか市 那珂市	ひたち なか市 那珂市	ひたち なか市 那珂市	1	東海村那珂市	城里町	茨城町 小美玉市	笠間市 小美玉市	笠間市 小美玉市	笠間市 小美玉市	-	笠間市
A M	(集合)	アクト + 地域取材	WORK	WORK	WORK	HOLIDAY (FREE)	アクト + 地域取材	アクト + 地域取材	アクト + 地域取材	WORK	WORK	WORK	HOUDAY (FREE)	オリエン
P N	オリエン													(解散)

成果

初回の開催となる令和6年2月の開催では全国から5名(定員)の大学生が参加しました。

その後においても、参加者達は、今後の継続した関わりを希望しており、いばらき県央地域のWEB媒体における記事作成や、都内でのいばらき県央地域の暮らしPRイベントに登壇するなど、地域との関わりが続いていく予定です。

就労内容・イベント内容

【令和6年2月実施時】

《就業先》 海側:特産品製造、木材運搬・加工

山側:特產品製造、工芸施設運営、酪農

«アクト» BBQや陶芸体験をはじめ、いばらき県央

地域の休日アクティビティを体験

«交 流» いばらき県央地域で活躍する幅広い地域

プレイヤーと交流

«取 材》 就労先や交流した地域プレイヤーについ

てを参加者自身の言葉で記事にまとめ、

WEB媒体で発信

参加者の声

記入時点で初回開催終了直後のため収集中









椿の島で新たなふるさとづくり(東京都利島村)



基本情報



東京都利島村は、人口およそ300人、島の周囲8キロのとても小さい島。 江戸時代から250年以上続く椿産業は、全国有数の椿油の生産地です。

規模が小さく、山、海が近いので、 自然をより身近に感じることができま す。

プログラム

このプログラムの特徴は、

全国でも珍しい椿産業に係り、住民との交流をしながら、島の様々なヒト、モノ、コトを通じて、利島を身近に感じ、都市部に戻っても利島村を「新たなふるさと」として応援してもらい、関係人口として、都市部から利島村へ人の流れを創出することを目的としています。

成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、参加した若者等が 利島に興味を持ち、後に訪れる方や都心でのイベントでの手伝 い、大学のゼミでの卒論のテーマにした方、利島の椿油で起業 した方など多岐に渡る。

本事業が関係人口の拡大に寄与しているものであり、事業後もSNSでの参加者同士や地域の人との交流が続いていることもあり、お互いにとっても相乗効果を生み出している。

【参加実績(2019~2024年2月末)】

参加者: 91名 係わり人口: 10名(※) 【参加実績(令和5年度)】参加者: 11名

(※) 利島への複数回の来島や継続的に関わり続けている人数

就労内容・イベント内容

【業種】

農業(椿産業)

【什事内容】

椿実拾い、仕分け作業、椿山の下草刈り、 苗木生産の補助、苗木生産用ハウスの設置な ど椿産業や農業に関わる業務全般

- 日常的に使用している椿油の産地で、どのように収穫されているのか、どのような状況なのかなど椿産業を知ることができました。あたたかい利島の方々と出会えたことがなによりも思い出になりました。(23歳・女性)
- 初めてワーキングホリデー制度を知り参加出来たこと本当に嬉しく思います。参加して収穫した実の選別が難しいと感じました。その後も製油所の見学で更にしっかり選別を行なっている状況を知り椿油に対する利島の方達の思いを知る事ができました。これからも椿産業が発展し、自身が出来る事を考えたいと思います。(53歳・女性)
- 島の暮らしを知ることができて大変良い経験になりました。生活すること、仕事をすること、コミュニティに参加すること、これまで自分の中で凝り固まっていた固定観念が崩れたように感じます。貴重な経験をすることができて感謝しています。ありがとうございました。(21歳・男性)
- 今までは、農家はあまり新しいことをやってはいないという先入観がありました。しかし今回検体採取などを行っている様子を見て、椿産業をより良い形で生き残らせるために工夫を施していることを知り、利島村への好感度が大きく上がりました。(24歳・女性)







「 のんびり、だけどしっかり。南魚沼のみらいをつくる。」 (新潟県南魚沼市)



基本情報

新潟県南魚沼市は、新潟県の南部にある人口約5万3千人の町です。日本有数の豪雪地であり、その雪解け水はブランド米「南魚沼産コシヒカリ」や清酒の原料等の特産品を生み出しています。季節ごとに変わる自然の景観は、日本の原風景としてのたたずまいを残しています。

プログラム

ひと・まち・仕事・文化に出会い、 触れて、感じて、考える。雪国 ワーキングホリデーは、ストレス フルな都会から抜け出し日本有数 の豪雪地が育んだ自然と文化の世 界で、ありのままの自分を感じる 事ができるプログラムです。



成果

ふるさとワーキングホリデーへの参加をきっかけに関係 人口として若者が確実に増えています。実施後も何度も 訪れたり、東京で参加者OB会を独自に実施したり等、新 たな人の流れが生まれています。

【参加実績 2023~2024年3月末】 参加者115名 リピーター85名 移住者4名 令和5年度 参加者:60名

【アンケート結果】 再訪希望78%、継続的に関わりたい43%

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、飲食業、観光業、サービス業、製造業、 旅館、建設業

【仕事内容】

農作業(稲作、すいか、きのこ等)、藁細工作成、カフェ飲食業スタッフ、スキー場運営スタッフ、キャンピング場施設スタッフ、旅館スタッフ等



参加者の声

○南魚沼市の魅力をたくさん知れただけでなく、 このタームで出会えたワーホリ生のみんなやス タッフの皆さん達にも恵まれ、楽しい2週間を過 ごすことができました。まだ帰りたくないと思 えるほど、この街も人も大好きな場所になりま した。

○たった2週間であったが、駅からみらい塾までの道のりも、塾周辺の道も頭の中に残っている。自分の第二の家のような感覚になり、離れるのが寂しく感じた。そこに住んでいる仲間も増えたため、もし北陸へ行くことなったら少し顔を出したくなるような、自分にとって観光地では止まらない少し特別な場所になった。





日本海と北アルプスと人を大満喫!海と山しかないワーホリ (富山県魚津市)



基本情報

富山県魚津市は、人口およそ4万人、富山 県東部に位置する、海と山がとても近いコン パクトな街です。



県内唯一の水族館や遊園地をはじめ、埋没 林博物館など、観光スポットも目白押し!

無津駅前には飲食店が多数揃い、紅ズワイガニやホタルイカ、バイ貝などを味わえます。 春には蜃気楼が見られるかも!?運試しがてら遊びに来ませんか?

プログラム

滞在期間は、2週間から1ヶ月。滞在期間の過半数以上の日数 を就労に充てていただきます。

休暇には市内観光や地域住民・参加者同士の交流など、様々な体験をしていただけるよう調整いたします。魚津という場所はもちろんのこと、魚津で出会った"好きな人"と再会するために、魚津を訪れてもらえると嬉しいです!

楽しく充実した滞在期間となるよう、全力でサポートいたします!

成果

ふるさとワーキングホリデーで出会った魚津の人や、参加者 同士が再会するために、再び魚津を訪れてくれています。

ふるさとワーキングホリデー期間には体験できなかった、魚 津の魅力を体験するために、違う季節に来る方がほとんどです。 冬に参加くださった方は、夏の祭りシーズン(たてもん祭り) に再会しようと計画中です♪

【参加実績(令和5年度)】

参加者:11名(夏:4 冬:7) リピーター:2名(※)

(※) ふるさとワーキングホリデー参加後に魚津市を訪れた人数(R6.2時点)

就労内容・イベント内容

【仕事内容】

遊園地内プール監視員、リンゴ園、お餅屋、 酒造、マカロン店

【イベント内容】

担当職員による市内観光ツアー、酒造蔵見学、もちつき、SUP、魚釣り、地域おこし協力隊や地域住民との交流会、藍染め、バドミントン、飲食店巡り、たてもん祭り参加、ワーケーション参加者との交流、滝行、ピザ作り 等

- O 海と山しかないということで、何かと不便な生活になるのかなと思っていました。実際に行ってみると、お店や飲食店もたくさんあり、市役所が用意してくださるレンタカーがあれば生活する上で不便だと感じることはありませんでした。全く縁の無かった土地でしたが、市役所の方や受入事業所の方など、多くの方々のおかげでとても楽しい1ヶ月を過ごすことができました!(24歳・男性)
- 長期滞在することで、その地域の魅力、住んでいる人たちの人柄を実感できると思います。魚津市は移住者が多いとのことで、地元の方は地域の外から来た人にも寛容です。ぜひ参加してみてください! (19歳・女性)
- いろいろな場所で"ワーホリの方"と認知していただき、たくさんの方と話せて楽しく過ごせました。ワーホリ参加者の方々との出会いも年齢や肩書関係なく交流でき、不思議で面白かったです。街の人が温かい、移住者や旅行者に優しい人が多い、いろいろなポテンシャルを秘めた場所でした!(29歳・女性)









いしかわステイサポート~いしかわで見つける 新しいじぶん~(石川県)



基本情報



石川県は、県都金沢周辺、北部の能登、南部の加賀と それぞれ特徴を持った3つの地域からなっています。 金沢は加賀百万石の歴史・文化が人々の暮らしに息づき、 賑わいある町並み。

能登は全国で初めて世界農業遺産に認定された 豊かな里山里海で、農林水産業をはじめ人々のなりわい や

暮らしが息づいています。

加賀は全国有数の加賀温泉郷やものづくり産業、日本3名山である白山の豊かな自然があります。

プログラム

石川県内に一定期間滞在し、地域の企業や農家で働いたり、 地元のお祭りやイベントのボランティアをしながら、 石川県の暮らしを体験していただくサポートプログラムです。 じっくり派の方は・・・

県内企業などで働きながら、じっくり時間をかけて石川暮らしを味わって いただく長期滞在コース

サクッと派の方は・・・

週末などの短期間にボランティア活動などに参加しながら、 石川の様子を手軽にサクッと探っていただく短期滞在コース 2種類から選択が可能です。

成果

いしかわステイサポートへの参加をきっかけに、石川県の事を知っていただくと共に、石川県の自然や人のあたたかさなど旅行では味わえない事を体験して頂けていると思います。

長期滞在コースへ参加した方などは、滞在終了後再度参加した企業 さんへ宿泊に行ったりされており一定の相乗効果を生み出されてい ると思われます。

【参加実績(令和5年度)】

<長期滞在コース>

参加者:25名

<短期滞在コース>

参加者:5名

就労内容・イベント内容

(業種) 宿泊業、農業、飲食・サービス業

内容: 旅館運営(接客、客室清掃等)、

栗や果樹の収穫、

飲食店運営(接客、配膳等)、

SNS情報発信等

惣菜やスィーツの製造/レジ接客/農作業/

商品開発/事務作業



参加者の声

・以前から大学卒業後は地方に住みたいと考えており、また観光業にも興味があったため、将来の選択肢を増やそうとこのいしかわステイサポートに参加しました。

初めて石川県に来て、この地域の文化や人、様々な良さに触れることができ、観光業や旅館で働くことの課題を知り、そして自分と向き合う時間を過ごすことができたため、この長期滞在はすごく有意義なものでした。

・美しい里山 海山の景色が織りなす場所で、1日の時間の変化を楽しむ事ができた。都会と違い、不便さはあるものの、その分ゆったりした時の流れの中で、心も穏やかに自然の豊かさを味わえ、お金では買えないものを得られた。

勤務先では、忙しかったけれど、親切で明るい方々と働き、毎日が楽しく充分していました。珠洲の地域、人々の穏やかさが感じられ、とても居心地が良く、ぜひ、また来たい場所となりました。とても良い経験ができて、感謝しています。





ふるさとワーキングホリデー(長野県伊那市)



基本情報

伊那市は「南アルプスと中央アルプス」ふたつの 雄大な山脈に囲まれた長野県の南部に位置。

3大都市圏からのアクセスもよく、 市内には暮らしに便利なお店もたくさん。 夏は涼しく冬は雪の少ない気候で、 とても暮らしやすい街です。



プログラム

伊那の大自然を活かした農業や林業のほか、宿の接客やサービス 業など、さまざまなお仕事を体験できます。

滞在中のお宿は、勤務先にちょうど良い距離のゲストハウスをご 用意。お仕事や休日の移動は、レンタカー(軽自動車またはコン パクトカー)を利用していただきます。

※お宿・レンタカー・ガソリン代は全額補助いたします。

オフの日は伊那の暮らしを満喫! 市内のイベントや地域の交流などもご紹介。観光や登山・アク ティビティなど、伊那市を満喫していただけます。

成 果

〈令和5年度実績〉 ※令和5年4月~令和6年1月末現在

実施数: 11プログラム

応募者総数 : 78名 参加者総数 : 17名

幅広い年齢層の参加者に伊那を体験してもらい、伊那への「移住のきっかけづくり」として重要な事業だと感じている。 また、ふるさとワーキングホリデーの体験を終えた参加者が、 後日個人的に来伊しているケースもたくさんあり、関係人口へ の寄与や、参加者と地域の相乗効果を生み出している。

就労内容・イベント内容

・農業: ト伊那特産アルストロメリアの収穫、

自然農米の田植え稲刈り、野菜の栽培等

・林業: : 森林整備、薪づくり及び窯出しや配達、

松葉の加工等

・観光業 : 農業公園における体験補助、接客等

・複合施設:イベント企画、広報、施設管理、接客等

参加者の声

- ◇それまで自分と縁のなかった土地で暮らすという 経験が新鮮でした。単なる旅行では得られない出会 いや経験ができて良かったです。
- ◇ゲストハウスで様々なバックグラウンドの人たちと 出会えたこと、初めましての人たちがいつの間にか 顔をみるとほっとする存在になっていたこと。 大切な思い出になりました。
- ◇3週間過ごすことで、「伊那市で暮らすとしたら、 こんな感じになる」というようなイメージを、具体 的に思い描くことができたことが良かったです。
- ◇ゲストハウスのオーナーさんとの出会いも、今回の ワーホリ参加の最大のメリットの一つで、とても良い刺激をもらいました。
- ◇農業体験だけでなく、日本の農業が抱える課題や、 農業で生計をたてる難しさなど、さまざまな話をし ていただけました。
- ◇全く異なる環境に飛び込み自分と向き合えたことで、 今の自分の優先すべきこと、したいことを明確に出 来た気がします。

今も連絡をくださる方がいて、たくさんの愛を感じることが出来ました。









しなのおおまちワーキングホリデー/むらのくらし(長野県大町市)



基本情報



長野県の北西部に位置する大町市は、西側一帯に鹿島槍ヶ岳、爺ヶ岳などの3,000m級の北アルプスがそびえ、山々の素晴らしい眺めとともに、四季の移ろいをはっきりと感じながら暮らすことができるまちです。

プログラム

- 1 大町市ならではの様々な就労体験をしながら、豊かな 自然や文化、大町市での暮らしを体験していただく。
- 2 地域の「アル物探し」から生まれた、セミオーダーの プログラムを提案。
- 3 滞在期間中には、地域活動等を通じた地域住民との 交流や市内を知る機会を提供。

成果

滞在期間中、自身のSNSで、就労や生活の様子を発信してくださる方、参加をきっかけに、本事業以外でも訪れてくださる方、移住を検討されている方、移住された方など、本事業が新たな関係人口の創出に寄与している。

・参加実績

(令和3年度~令和5年度) 応募者 65名

参加者 45名

受入事業者 22団体

令和5年度参加者:19名



就労内容・イベント内容

○農業

りんご、水稲の栽培補助及び販売補助

- ○山小屋経営
- ○広告代理、不動産、企画制作、メディア運営 メディア掲載用取材、イベント企画運営、 グッズ企画、農園管理
- ○地域づくり、地域課題解決プログラム 地域内に滞在し、地域の産業や地域 づくりなど幅広くかかわっていただく



参加者の声

- ○大町での仕事、滞在を通して、いわゆる"生活"を 体験することができた
- ○普通に生活していたらできなかった体験や関わる ことができなかった人達と交流ができ、かけがえの ない経験となった
- ○ワーキングホリデーへの参加目的は人それぞれだと 思うが、やはりそこで暮らすことによって、大町の 魅力も伝わっていくと思うので、続けてほしい
- ○ワーキングホリデーで大町市に住んだことによって、 将来の選択肢の1つになった

[受入事業者の声]

とても素晴らしい事業だと感じている。 期間後、移住をするか否かは長期的に見なければ わからない点もあるかと思うが、この事業を きっかけに、この地域に訪れることになったり、 人間関係が構築されることになったり、という効果は 間違いなくあり、将来の大町への財産を生み出して いるのではないかと思っている。





ワーホリ@ながの~善光寺門前町×ICT企業で職と暮らしをお試し~ (長野県長野市)



基本情報

長野県長野市は、人口およそ36万人の県庁所在地です。 都市的な市街地と豊かな自然が近接しているため、都会とあまり変わらない生活ができる市街地から、自然豊かな中山間地域まで様々な暮らし方を選べることが特徴です。

また、都市ブランドとして、以下の5つを長野市の魅力や価値としています。

「自然との調和」 「人の営みへの敬意」 「良質なアクセス」 「自分らしく自然体で生きる」 「安心して挑戦できる」



プログラム

県外在住の若者が、一定期間長野市内での仕事(主に情報通信業)と暮らしを体験し、市内の企業や地域の人と交流する機会を創出することで、就職先として市内の企業を選ぶきっかけ作りや、継続的なかかわりから本市への将来的な移住を促進するプログラムです。

成果

長野市ふるさとワーキングホリデーへの参加をきっかけに、 本市へ移住した方、二拠点生活を始めた方、本事業以外で再訪 がある方などを確認している。

また、滞在中に参加者自身がSNS等で長野市の魅力を発信している。

【参加実績(2018~2023年1月末)】

参加者:87名

関係性の継続: 7名 (把握している方のみ)

移住者: 5名(把握している方のみ)

令和5年度参加者:10名

就労内容・イベント内容

【業種】

情報通信業、飲食サービス業

【仕事内容】

WEBサイトの構築、WEB広告の作成、コワーキングスペースの運営、ドローン撮影、イベント企画、カフェ運営、古材のレスキューなど



- ○首都圏での生活に比べてゆっくり穏やかな時間が流れているからこそ、出会う人一人一人と向き合うことができた。ゲストハウスでの生活もスタッフさんやフレンドリーなゲストさんのおかげで充実した毎日を送ることができました。またすぐに戻ってきます!(20歳・女性)
- ○2週間でこんなにその土地や人々に愛着が湧くなんて思ってもいませんでした。またすぐに帰ってきたいです。このような機会を頂き本当にありがとうございました。(22歳・女性)
- ○長野は穏やかな人が多いなと感じました。すごく 居心地が良かったです(20歳・女性)
- ○長野で働き、暮らすことに対して、具体的なイメージが沸きました。多くの地域の方々との関わりを持つことができ、一度きりのご縁では決して終わらないような気がしております。とにかく毎日が凝縮していて楽しかったのですが、10日間の滞在ではやりきれなかったことも多く、また是非長野を訪れたいと思います。短い間でしたが、本当にお世話になりました。(27歳・女性)





日常から1歩を踏み出す2週間

(岐阜県下呂市)



基本情報



下呂市は、岐阜県のほぼ中央に位置し 人口およそ3万人、日本三名泉と言われ る下呂温泉があり、年間100万人の方に 宿泊される観光地です。

また周辺には、清流馬瀬川、霊峰御嶽山をはじめ1千メートルを超える急峻な山々がそびえ国定公園や県立自然公園なども位置する自然豊かな地域です。

プログラム

都市部の若者が2週間下呂市に滞在し、下呂市ならではの農業や産業、観光業等を働きながら体感し、地域住民との交流などを通して地域との関わりを深めることにより、下呂市のファンの増加、関係人口の拡大を図ります。「学びたい・出会いたい・体験したい」日常から1歩踏み出すあなたを応援するプログラムとなっています。



成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、参加した若者たちが下呂市に関心を持ち、事業終了後も友達・家族と一緒に下呂に訪れたり、ふるさと納税をしたり、受入団体が開催する田植え稲刈りイベントに毎年参加される方もいます。

参加した学生等が、事業所・地域の方と仕事や交流を行うことで人との関わりなどを通じ、絆が深まり関係性が継続しており本事業が関係人口の拡大に寄与しているものであります。

【受入実績】 令和5年度 15名 平成29年度 ~ 令和5年度 91名

就労内容・イベント内容

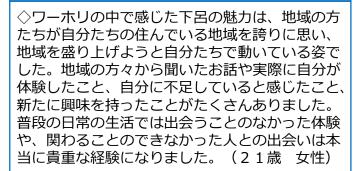
【業種】

農業、製造業、飲食業、宿泊業、観光事業、ま ちづくり事業

【仕事内容】

宿の運営、ブランドマネジメント、観光ガイド、キャンプ場 運営、ふるさと納税受託業務、ネット販売、廃校活用 検討、お菓子の製造・販売、トマトの収穫、飲食接客 対応、地域づくり活動、ライター事業、デザイン事業

参加者の声



◇この2週間を経て、改めて都会より田舎の方が 自分に合っていると感じました。よそ者の私を快 く迎えていただき、会えば声をかけてくれたり、 差入れをいただいたり地域の温かさに感動しまし た。早寝早起きはもちろん、朝から体を動かし汗 をかき、美味しいご飯を食べる。仕事は初体験の 事ばかりどこをとっても最高の思い出になりまし た。下呂大好きです。(20歳 女性)

◇地域の方々と働き、交流することで都会で働く こととはまた違う面白さを感じることができました。地方で暮らしたいという気持ちが強くなりました。 (21歳 男性)



トマト収穫の様子



参加者と地域の方の交流会



参加者と同士の交流会

あなたの『ふるさと』を探す夏休み ~瑞浪市ふるさとワーホリ~ (岐阜県瑞浪市)



基本情報



瑞浪市は、人口約36,000人で岐阜県の 南東部に位置し、中心部を土岐川が流れ、 市域の70%を森林が占めるなど、緑豊 かな自然環境を有しています。

室町時代からの伝統を誇る陶磁器のまちであり、古生物等の化石が発見される化石のまちでもあります。

プログラム

本プログラムでは、地域を知り、地域に暮らすことで、地域への新たな関わり方を発見することを目的にしています。

瑞浪市に2週間滞在し、現地企業 で実際に働いて収入を得ながら 地域の人と交流することができ ます。 地域で働くこと、暮らす こと、それらを肌で感じながら、 あなたがこの先どこでどのよう に生きていきたいのか、考える きっかけになるようなプログラ ムです。



成果

滞在中は、クラフトビール醸造所、カフェ、養蜂、陶磁器製造など、合計8社の多様ながらも瑞浪市ならではの企業で働きながら、より地域での"暮らし"への理解を深めて頂きました。本年度は募集人員10名に対し、定員を大幅に超える40名からの応募があり、18歳~26歳の10名の若者が参加しました。参加者からは、「これからも継続的に瑞浪市に関わっていきたい」「将来、瑞浪市の空き家を活用してカフェをやりたい」「社会人になったら恩返ししたい」など、関係人口の創出に寄与することができました。

また参加者中2名が「移住を検討したい」との結果でした。

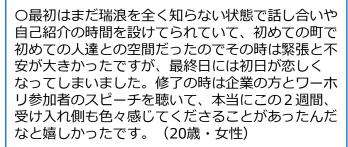
就労内容・イベント内容

【業種】

農業、小売・飲食業、まちづくり事業、製造業 【仕事内容】

養蜂、タイル製造、陶磁器製造、クラフトビール醸造、アロマオイル・ハーブ製造、カフェ運営、まちづくり事業

参加者の声



〇私にとってこの2週間は本当に全てがプラスで素晴らしい経験の日々だったと思っています。 最も良い点を絞って挙げるならば、やはり人だと思います。人の温かさを全身で毎日感じられた2週間でした。何かしよう、何かしたい、という寛大な優しさに日々触れ、すごく温かい気持ちと瑞浪の人が大好きだ、という感情が溢れました。(22歳・女性)

〇参加して生き方の選択肢が広がりました。大人たちの長い人生の紆余曲折や、働き方のお話を聞けて、いろんな人生があると知れました。自分も型をはみ出していいのかも、型なんかないのかもと思えました。「若いんだから何でもやりな!」と言って応援してくれる大人に出会えました。何の縁もゆかりも無い土地に、愛着と帰れる場所と大好きな人たちができました。(22歳・女性)







新たな出会いとここだけの体験を。 (岐阜県白川町)



基本情報

岐阜県白川町は、日本のまんなか岐阜県の南 東部に位置する人口およそ7千人の農山村。

おもな産業は、建設業や製造業のほか、特産品の美濃白川茶や東濃ヒノキなどの農林業も盛ん。また、夏秋トマトや有機農業にも力を入れている。おすすめの食はケイチャン。鶏肉の味付けとキャベツなどの野菜を鉄板でジュージュー。ご飯が何杯でもいけちゃいます。



プログラム

プログラムの型が決まっていないことが大きな特徴。 コーディネーターが町内に住んでいる為、参加者の興味関心や、 新しい環境への慣れ具合いに合わせて、丁寧に伴走することが出 来る。また、地域で自発的に動く体験も、重要だと考えているた め、**自由度高めのプログラム**となっている。

加えて、運営団体が町内企業で作る協同組合であるという強み を生かし、町内企業との交流機会を設けている。地域課題につい て、共に考える機会は、双方にとって有益。

成果

R4・R5年度のふるさとワーキングホリデー参加者22名の内、4名が移住に繋がった。内2名が、新卒で、町内企業に就職した。残り2名は、社会人の方で、転職を検討している際に、ワーホリを活用し来町、町の雰囲気を気に入り移住、町内企業に就職した。ご自身のスキルを生かした職業に就いた方と、スキルはないが興味を持っていた職業に就けた方とがいる。

その他、プログラム参加後も参加者が交流できる機会を設けていることもあり、継続的に町に関わってくれている方が多い。

【参加実績(R5年度)】 参加者:14名 移住者:1名 【参加実績(R4年度)】 参加者:8名 移住者:3名

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、飲食業、まちづくり事業、観光業、 サービス業、教育事業、宿泊業、製造業

【什事内容】

野菜収穫、コミュニティ運営、まちづくり事業、観光業、味噌製造、中高生の授業サポート、飲食業・宿泊施設清掃

【イベント】

夏祭り、山登り、星空観察会、味噌づくり、醤油しぼり、学校キャンプ、有機農家フェスなど



参加者の声

【まとめ】

- ▼良かった点
- 人との交流!!
- ・民泊やシェアハウスに滞在し、地域の人の暮らしを間近に感じることが出来てよかった
- ▼困った点
- ・移動手段の選択肢が少ないこと
- →免許のない方は、運営団体の送迎と町内のオンデマンドバスで出来る限り対応した
- ▼滞在中に得た学びや気づき
- ・自分の中にある感覚を大切にしたい(情報量が少なくなることで、大切なことは何かを考える方が多い)

【実際の声】

・ (就業先に対して) 一緒に働く中で成長させてもらったことです。お客さんをもてなすという同じ目的をもって接し、その中でのコミュニケーションだからこそ、できる交流がある気がしました。 (大学3年生)





ミナミイズワーホリ!~「伊豆最南端の町で活躍するカ」募集□~(静岡県南伊豆町)



基本情報



- □伊豆半島の最南端にあるまち
- □東京駅から電車で約3時間 □東京ICから車で約3時間
- □人口約7,500人
- □主な産業は観光と一次産業
- □年間平均気温は17.1
- □海も山も川も温泉もある

プログラム

- 受入れ事業者は18事業者(令和5年度)。参加者の希望に応じた就労先や体験をご提案しています。
- 町内にある仕事なら、可能な範囲でご希望に合わせたマッチングを行います。一覧にないお仕事でも体験できるかも。(インターンやボランティアとしての受け入れを含みます。)
- お仕事先、宿泊先、行政のそれぞれが地域交流の窓口にもなるので、地域との多彩な交流が可能です。
- 1対1で地域に住む人の暮らしを体験できるプログラム「南伊豆暮らし図鑑」を体験できます。





成 果

参加者の若者と地域事業者の交流によって、事業者自体が活性化され、関係人口拡大に対する意識の変化が見られる。

参加者の中には、地域の人とワーホリ終了後も交流を持ち続け、後に本事業以外で南伊豆町を訪れる方もいる。

【参加実績(令和5年度)】

参加者:36名 リピーター:2名 移住者:1名

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、漁業、宿泊業、飲食業、観光アクティビティなどのほか希望に応じた就労先の手配も可能(町内で手配可能な仕事に限る。)

【仕事内容】

トマト、いちご、ストロベリーグアバ収穫、 田植え、森林整備、渡し船受付、ゲストハウ ス・旅館業務、ダイビング業、海の家、レスト ラン、ふるさと寄附業務など



- ・ 南伊豆のお米農家さんでのお仕事をしながら滞在することで、生きていく術をたくさん学ぶことができました。薪でお風呂を沸かしたり、レモングラスの葉を乾燥させてお茶をいれたり、自然と共存して暮らす、様々なライフハックを教えてもらい、南伊豆で実際に暮らしていくことが想像できました。(20代・女性)
- 滞在前は南伊豆のことを全く知らなかったのですが、滞在し、地域で頑張っている町の方々にお会いすることで、「南伊豆や南伊豆の商品を応援したい!」と思うようになりました。(30代・女性)
- 南伊豆のいくつかのお仕事先で働く中で、"もう 少し違う仕事もやってみた""初めて会う人たち とももっと会ってみたい"という気持ちが湧い てきました。様々な人たちと出会うことが出来 て良かったです。(20歳・男性)





蒲郡で働き、暮らし、楽しむ がまごおりふるさとワーキングホリデー (愛知県蒲郡市)



基本情報

愛知県蒲郡市は、人口約7万7千人、南を三河湾、他を山に囲まれた自然豊かなまちです。

愛知県有数の温泉観光地で、市内には4つの温泉郷があります。また、国の天然記念物に指定されている竹島や潮干狩りや花火大会など季節ごとに様々なイベントを楽しめます。

特産物は、蒲郡みかんと深海魚をはじめとする新鮮な海産物です。



就労内容・イベント内容

【就労内容】

■農業:観光農園での土産販売、飲食業、農作業

■飲食業:地元食材を扱う飲食店でのホール・

キッチン業務

■宿泊業:老舗温泉旅館での客室清掃や食事提供

■観光業:テーマパークでのスタッフ業

■建設業:地元木材を扱う工務店での現場業務

【イベント例】

クルージング体験、地元食材でのバーベキュー、 竹島散策、竹島水族館、地元の人との交流会など









プログラム



メインは、観光も盛んな「夏と海」! 農業や旅館、テーマパークなど観光地 ならではの賑わいを提供する側として 体感できます。また、地域おこしに携 わる方が経営する地元の海鮮を多く取 り扱う飲食店などもあり、蒲郡の特徴 を多様な面から学ぶことが出来ます!

成果

【参加実績(令和5年度)】参加者:12名

- ○ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、蒲郡市に始めて 来た参加者は12名中11名、うち初めて蒲郡市を知った人 は9名いました。応募についても想定より早く、多くの方に 応募いただけて、若者世代への知名度向上に効果的だったと 感じました。
- ○実際に魅力を体感したり、地域に知り合いが出来たことで、 再度来訪したいとの声を多く聞いた。

- ○2週間蒲郡で生活してみて、海も山も温泉も 魚も農作物も遊園地も1つの市にこんなにたく さん詰まっていることを身をもって感じること が出来ました。ただ、2週間滞在するだけだっ たらこんな思い入れは湧かなかったと思いま す。(20代・女性)
- ○休日や交流会で蒲郡市のいろいろな所をまわれて楽しかったです。1つの地域にこんなに長く滞在した経験がなかったので新鮮でした。 入れなかった温泉や行けなかった場所がたくさんあるため、また来てみたいと思いました。 自分が思っていたよりも見る場所、気になるところが多くあり、魅力的な地域だと感じました。 (20代・女性)
- ○みかん、梨、マンゴー、いちご、メロンなど 1つの事業所の中で、様々な作業を体験させて いただき非常に勉強になりました。

旅館・カフェ・キャンプ場・釣り堀・ホテルの <u>5つのお手伝いから選べるワーキングホリデー(奈良県川上村)</u>



基本情報

水源地の村である。



川上村は、奈良県の南東部に位置し、 面積の95%が山林の村。 吉野川(紀の川)源流に位置し、 古来より森や川を大切にしてきた

人口は、1,200人程度で 高齢化率57%と高齢化が進む中、 「水源地を守る」という大きな 使命と役割を果たしている。

就労内容・イベント内容

【業種】

旅館、カフェ、キャンプ場、釣り堀、ホテル

【什事内容】

食事の配膳や片付け、食器洗い、部屋の掃除、 野菜収穫、草引き、接客、釣り堀・キャンプ場 の掃除、釣り堀への魚の放流

【ホリデー特典】 レイクSUP、ケイビング、陶芸等 の地域の人と交流するイベント









プログラム

このプログラムの特徴は、

①都市部の若者が、自然のサイクルに寄り添いながら働く村民に接 することで、都市部とは異なる働き方や暮らし方を体験してもらう ②行ったことがない地域での暮らしは、不安に思われる方が多いの
 で、川上村役場がサポートし、参加へのハードルを下げる

これらを通じて、川上村としては、旅行では味わえない川上村での 暮らしを体験し、川上村との関りを深めてもらうことで、川上村の ファンづくりを目指している。

成 果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、参加した若者等が、 川上村に興味を持ち、後に本事業以外でも訪れる方もいる。

参加者数 【参加者実績】 開催 令和元年度 2回 10名 令和3年度 $1 \square$ 4名 令和4年度 9名 2回 令和5年度 1回 4名

参加者の声

○都市部では人の数が多いので、自分が行動を 起さなくても行動を起す人が必ずいる。一方、 川上村では人の数が少ないことから、自分で行 動しなければならないことや、1人1人の役割が 大きいことを感じることができた(20歳代女 性)

〇村民の方と接して、村民同十のコミュニティ が残っていることを感じた。また、村民の方は、 他の人のことを考えながら行動してることが印 象的であり、村全体としてもそういった雰囲気 が残っていることが素敵であると感じた(20歳 代女性)

○自分の進路に悩んでいる状況で参加したが、 川上村で人とのコミュニケーションが大切だと 思い、人とのコミュニケーションを大事にする 仕事に就きたいと感じた(20歳代女性)

地域と人と暮らしと出会う 短期旅(広島県府中市)



基本情報



府中市は、広島県の東部にある山に 囲まれた中山間地域で人口約36,000 人のまちです。産業としては、伝統産 業の府中味噌や府中家具、その他製造 業でダイカスト製品や金属、機械器具 関連の中小企業が多く集まるまちです。

山間部エリアでは、農業も行われており、米、キャベツ、白菜、生姜、アスパラが採れます。

プログラム

7日~30日間の滞在の中で、暮らすように過ごしてもらうため、地域との交流やホリデー体験、ボランティア、伝統産業に触れる体験など、府中市らしさを体験してもらうプログラムを組んでいます。



成 果

昨年度参加者が再訪し、同じ事業者へ就労したり、本事業とは 関係なく手伝いに来る等の継続的な繋がりができている。

また、受入事業者にとって繁忙期の人手不足の解消に繋がり、 さらには若者の新しい視点での提案や活気に助けられ事業所とし て事業の見直しのきっかけや新しいことに取り組む後押しになっ ていた。

学生や若者が来訪することによって、自分の仕事や地域の価値 を再確認することができた。

【参加実績(R3~R5)】 【受入事業者実績】

R3:申込6人参加2人 R3:2社 R4:申込21人参加14人 R4:5社 R5:申込36人参加19人 R5:3社

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、福祉事業

【仕事内容】

玉ネギ苗の出荷準備、玉ネギ苗植え、草取り、 漬物下処理、障害福祉の現場仕事、パンの販売、 田んぼ、椎茸収穫、野菜の定植、野菜(キュウリ、 キャベツ、白菜、ほうれん草等)の収穫

【イベント】

府中焼き体験、府中家具メーカー見学、 市内イベントボランティア

- 〇目的の農業を本格的に行えたことはもちろん、 地域振興や地域づくりにも興味があったため、 地域イベントに参加できたり市役所の方とお話 できたことで府中市の地域づくりも学べて貴重 だった。(20歳女性)
- 〇新しいことに取り組む機会をいただいたことに対して、とにかく忙しい時期に少しでも皆さんの助けになればという思いで初日をスタートした。2週間ちょっとのワーホリを終えて、それ以上のものを得させてもらったと感じている。農作業にはまった自分や周りの皆さんとの交流を通じて学んだり、考えた時間の全てが楽しく濃いもので、また戻りたい!と思う場所ができたのが嬉しい驚き。参加して本当に良かったと思う。(31歳女性)
- 〇普段の仕事を活かした提案をもらったおかげで、 インスタグラムなど新しい取り組みをスタートし りと、若者のエネルギーで活気ある職場になった。 一時的な人手不足が解消できた。(受入事業者)









いわくにふるさとワーキングホリデー(山口県岩国市)



基本情報

岩国市は山口県東部に位置し空港と新幹線の駅があり訪れやすい街です。岩国は、コンビナートの街、基地の街、観光の街など、様々な側面のある街です。

プログラム

夏の募集では、観光施設である美川ムーバレーや、いわくにバス株式会社、道の駅ピュアラインにしきの3か所で募集。

春の募集では、道の駅ピュアラインにしき、潮風公園港 オアシスゆうの2か所で募集。

仕事を通じ、岩国を知っていただき、体験交流イベント を通じて岩国を感じていただく。

成果

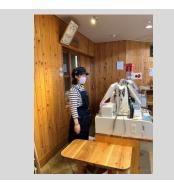
ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、参加した若 者等が岩国市に興味を持っていただくきっかとなり、本事 業が関係人口の拡大や地域の人との関わりなどを通じ、参 加者と地域に相乗効果を生み出している。

【参加実績(令和5年度)】参加者:1名

就労内容・イベント内容

【仕事内容】

- ・美川ムーバレー:施設管理や受付、体験指導等
- ・いわくにバス:時刻改正に伴う諸業務
- ピュアラインにしき:レストランや販売所 での諸業務
- ・潮風公園みなとオアシスゆう:公園清掃や 見回り、レストラン業務等



参加者の声

職場は自然に囲まれ気持ちよく都会でできない体験になり大変良い思い出になりました。職場の人ともいろいろな話ができ楽しかった。 会社員ではなかなか長期の休みがとれず難しいかもしれないが、機会があれば参加したい。(20代女性)





わくWORK徳島!新しいふるさとで新しい自分を発見しよう! (徳島県)



基本情報

徳島県は四国の右側に位置し、日本百名山の一つである「剣山」や、人々の暮らしに大きな恵みをもたらしてきた日本三大 暴れ川の一つである「四国三郎・吉野川」など自然の恵みを多 く感じることができる地域です。恵まれた自然環境による豊か な食、昔から続く伝統工芸などの文化活動も盛んです。

全国的にもサテライトオフィス誘致に早くから取り組んできたことで、デュアルスクールや二拠点居住など、それぞれに合わせた暮らし方を選択するライフスタイルが定着しつつあります。東京から飛行機で約1時間、大阪から高速バスで約2時間半でお越しいただけます。

プログラム

「わくWORK徳島!」とは、徳島県内で2週間から1カ月程度、農業や観光・宿泊業等の職場で働き、収入を得ながら地域住民との交流やイベント・学びの場などを通じて、徳島の魅力を丸ごと体感していただく取り組みです。

徳島の人々のおもてなし精神溢れる温かい人柄や、豊かな 自然・伝統・文化に触れることができるワクワクがいっぱい詰 まった地域のくらしを体験して新しい地域を知り、新しい自 分を見つけてみませんか?

成果

「わくWORK徳島!」をきっかけに、参加した若者等が徳島県に興味を持ち、後に本事業以外でも訪れる方もいる。

本事業が関係人口の拡大に寄与しているものであり、参加する学生間の交流や地域の人との関わりなどを通じ、体験が充実したものとなり、参加者と地域に相乗効果を生み出している。

【参加実績】

R5参加者: 20名、R4参加者: 21名

就労内容・イベント内容

【業種】

飲食業、まちづくり事業、観光業、サービス業、教育事業、宿泊業

【内容】

地域活性化に携わる事業者や地域に根ざした 事業者の元で就労しながら徳島の暮らしを体験

【地域との関わり】

- ・地域イベントへの参加
- ・地域の異業種交流会への参加
- ・地域の経営者勉強会への参加
- ・地元若手事業者との交流会
- ・参加者と地元学生との交流

- ・普段生活していたら出会えない人たちに沢山会 うことができ、人生に楽しい/わくわく/驚きのあ る刺激をたくさんいただきました。
- ・参加した事業の裏側を知れたおかげで、自分が 旅行で宿泊予約をする際には、事業者側の立場を 考えたり、掃除をする人のことも考えて施設を利 用するようになりました。大人のキッザニアだな、 と思いました。
- ・自分から色々な場所に足を運んで地元の方と積極的に交流をしていくことで、この地域の良さや地元の面白い人たちを知ることができました。
- ・多種多様な方と関わることができ、将来のことや自分自身のことをみつめることができました。







農業を組み合わせた新しいライフスタイル「半農半X」ライフ体験(徳島県鳴門市)



基本情報



徳島県鳴門市は、四国、徳島県の東北端に位置し、四国の東玄関口です。神戸1.5時間、大阪2時間で車移動でき、関西方面からのアクセスは四国No.1であり、東京・福岡も飛行機で1.5時間ほどです。

また、世界最大級の渦潮や全国的ブランドカのあるさつまいも「なると金時」など多くの地域資源に恵まれており、海や山など自然豊富で、釣りや散歩も楽しめる穏やかな街です。

プログラム

鳴門市ではコロナ禍における地方移住への関心の高まりを背景に、「半農半X」を新たな移住コンセプトに移住交流を促進しています。

「半農半X」推進シェアハウス事業とは、全国から希望者を募集し、 鳴門教育大学職員宿舎をシェアハウスとしながら、市内農家において 約2週間の農業アルバイトを体験してもらうプログラムです。

半日は農作業、残りの時間は鳴門市で暮らす魅力を知ったり、シェアハウスで暮らす隣人と交流したり、自分の将来について考えたり・・・思い思いの時間を過ごすことで、半農半Xライフを体感していただけます。

成果

本事業の実施により、鳴門市への移住交流はもちろん、鳴門 のファンづくり・関係人口の創出、さらには農業の繁忙期にお ける人手不足解消につなげています。

参加した方全員から鳴門市に対して好意的な印象を持っていただくことができ、受入農家の方からも「作業が予定より早く終わり助かった」と大変喜んでいただきました。また、参加者1名が鳴門市に移住し、特産品「鳴門らっきょ」の魅力を広めるために、鳴門市で起業し、加工品の開発に取り組んでいます。【参加実績(令和5年度)】

鳴門らっきょ編:8名 なると金時編:17名 (うち移住者:1名)

就労内容・イベント内容

【業種】

【什事内容】

- ・鳴門らっきょ編:らっきょうの収穫作業、コンテナの交換作業、出荷調製作業など
- ・なると金時編:さつまいもの収穫・運搬・出荷調製作業など

【特典】

- ・初日に車で鳴門市内を観光案内(市職員)
- ・1人1台無料貸出の自転車を使って通勤

- 〇 鳴門を選んで本当に良かったと思います。山と 海が町のすぐそばにあって、どこを散策していても 視界に入る雄大で静かな自然に癒されました。農家 さんも市役所の方々も優しい人ばかりで、楽しみな がら約2週間の日程を終えることができました。(20 歳・男性)
- 農家さんの温かいサポートにより、あっという間に充実した2週間を過ごす事ができました。また今回は市役所さんのサポートもあり、住居や通勤(渡船)などとても快適に生活/勤務する事ができました。収穫から出荷まで、短期間で行うことに関して、これまでの農家さんのご苦労に感服いたしました。鳴門の風光明媚なこと、また食材の美味しいこと、さらに人が温かいことなど、本当に鳴門が好きになりました。(60代・男性)
- 初めての農作業で少し不安でしたが、猛暑の中でも休憩時間などに細やかな配慮をいただき、無理なく作業に取り組むことができました。農業や地域に関する質問にも親切丁寧にお話しいただき、心身ともに大変充実した2週間になりました。(50歳・男性)









須崎市ふるさとワーキングホリデー (高知県須崎市)



基本情報



高知県須崎市は、高知県海岸線のほぼ中央に位置した人口およそ2万人のまちです。豊かな海と温暖な気候に恵まれており、漁業では沿岸漁業とカンパチ、鯛などの養殖漁業、農業では、生産量日本一を誇るミョウガをはじめハウス園芸や土佐文旦やポンカンなどの柑橘類の栽培が盛んです。

プログラム

このプログラムの特徴は、

- ① 移住者交流会や地元の人とのコミュニケーションを通して、 須崎市の「人」を知り、つながる。
- ② 興味のある地域の仕事を体験してもらい、地域の暮らしを 具体的にイメージする。

成果

短期間の滞在ではあるが、移住交流会や地域のイベントなど、 移住者や地域住民との交流の場に参加してもらうことにより、 地元の人たちと親交を深めてもらうことができている。 まだ、実績として移住者には結びついていないものの、須崎市 の魅力を体感することで、関係人口の拡大にはつながっている。

【参加実績】 令和5年度 参加者:3名

2021~2024年2月末

参加者: 7名 リピーター: 0名 移住者: 0名

就労内容・イベント内容

(農業)

シシトウの栽培・収穫、野菜の梱包発送作業ポンカン畑の手入れ作業、ポンカンの収穫作業

(サービス業) まちかどギャラリーの運営補助業務、情報発信、イベント等の補助業務

- この土地を知る上で20日間の滞在は短いのではと思いましたが、十分に須崎を知ることができたのではと思います。現代地方譚の展示があったおかげもあり、すさきまちかどギャラリーのスタッフだけでなく、実行委員の方々や作家の方々、地域に住んでいる方々など、たくさんの方とお話しする機会がありました。そのため、自分の足を運んで、須崎を見たり、体感するほか、作家さんの作品を通して須崎のことを教えてもらったり、地元の方に聞いたりすることができ、とても良い機会となりました。(20代・女性)
- 2週間の滞在ではあったが、客としてではなく須崎に暮らしに来た者として日々を過ごすことができ、貴重な経験となった。街にはスーパーやドラッグストア、産直市場など生活に身近な施設が充実しており商品も新鮮な魚や野菜が揃っていて、暮らしに便利な街だと感じた。仕事先では今まで知らなかったリュウキュウ、ふろう豆、茎みようがなど高知の野菜を知れたり、仕事場ででの暮らしと比較しながら滞在を楽しむことができた。アテンドいただいた日には目的地だけでなく移動中の会話でも高知や須崎について知ることができ、視野を広げる時間となった。(20代・女性)









こうなんワーキングホリデー(高知県香南市)



基本情報



香南市は、高知市・高知龍馬空港に近く 立地条件に恵まれた地域となっている。 南部は太平洋に面する海岸と平野が広 がり、中部は里山環境をもち、北部は四 国山地の一部を構成している。農業は米 作とともに、みかん、メロン、オクラ、 二ラなどの施設園芸が発展してきた。 のいち動物公園周辺の緑豊かな森林環境 や手結住吉地区の変化に富む海岸など、 多様な自然環境に恵まれている。

就労内容・イベント内容

【業種】

農業(山北みかん収穫作業) 製造業(ワイン醸造) 農業(ブドウ収穫作業)

【内容】

みかんの手入れ・収穫・梱包 葡萄の手入れ・収穫・醸造補助 ショップ補助



プログラム

「こうなんワーキングホリデー」は、都市部の若者が抱える 「旅行では味わえない体験がしたい」「地域づくりへの参加が したい」「地域との交流を深めたい」といった思いと、地域の 人々が抱える「地域の魅力を知ってほしい」「繁忙期の人手が ほしい」「少しでも多くの人に定住してほしい」という思い、 この双方をつなぎ合わせるもの。

実際に香南市での生活を体験することで、移住や就職・転職などを考えるきっかけにもなる。

参加者の声

○今回の経験を通して、長期の滞在でないと見 えてこない高知県・香南市の魅力や農業の実態 を体感することができ、高い満足感を得ること が出来た。

地域の生活の一部に携わり地域の方々と双方向のやり取りを通じてより深く地域のみりょいくを発見できることはふるさとワーホリでしか体験することのできないことだと感じた。(20代男性)

○周りの傾斜地一面のみかん畑のオレンジと緑の美しさ、気持ちが晴れ晴れとしてのを今でも思い出す。遠くに海が見えたときは、その海風が山北みかんをおいしくしているだな、と感慨深く、この土地に来てよかったなとしみじみ思った。

分からないことだらけの私を地域おこし協力 隊の方や山北みらいの方は暖かく迎え入れてく ださり、毎日楽しくて期間が終了してしまうの がつらかった。(50代女性)



成里

こうなんワーキングホリデーをきっかけに、参加した若者等が 香南市に興味を持ち、のちに本事業外でも訪れる方もいる。

受入事業所からも「人手不足の時に来てもらって助かった」 というお声をいただくことや、ワーキングホリデーをきっかけ に地域おこし協力隊に就職した方がいることから関係人口の増加、移住・定住への促進につながっているといえる。

【参加実績】R5年度

参加者:3名

(2018~2023年12月末)

参加者:16名 移住者:1名

あなたを一本釣りしたい。~第二のふるさとへのプチ移住~(高知県中土佐町)



基本情報



高知県中土佐町は、高知県の真ん中に位置する人口およそ6千人の町。

黒潮踊る太平洋、清流四万十川、緑豊かな山野といった自然環境に恵まれた町で、その景観は、国の重要文化的景観にも選定されています。

就労内容・イベント内容

【業種】

農業

【仕事内容】

土づくり、定植作業、収穫、出荷準備 来シーズンに向けたハウスの準備など









プログラム

- ①想いを持って働き、暮らしている「ひと」と出会う
- ②地域の「なりわい」を通じて、先人の知恵を学ぶ
- ③交流を通じて、「町の魅力」「町の課題」「町をより良くするため手がかり」を考える
- ④中土佐町ならではの「人と人の距離感」を体感し、移住のきっかけづくりとする

成果

地域の方や参加者同士の交流により、体験が充実したものとなっており、参加者と地域に相乗効果を生み出している。

参加者が町へ愛着を感じ、「第二のふるさと」として再訪されたり、都内で開催したファンミーティングのスタッフとして 参加されるなど、関係人口の拡大にも寄与している。

【参加実績(2019~2024年度)】

参加者: 18名(R1:5名 R3:5名 R4:1名 R5:7名)

関係人口名簿登載者18名

- 〇ハウス内の蒸し暑さやトラクターなどの農業機械 の運転は、大学の農業実習では体験できない貴重 な経験で印象に残った。近所の人との結びつきが 強いところが魅力的だと感じた! (19歳・女性)
- ○ミョウガの栽培方法や施設など、全てが驚きで、 収穫作業は達成感があった。海と山のきれいな景 色に癒され、あたたかな町の皆さんに受け入れて もらい、中土佐町が大好きになった。人生で初め て土佐弁を聞けたのが、観光では味わえない体験 だと感じた。町案内で、昔の様子や町がどのよう に変化してきたかを学べ、昔ながらの商店や酒蔵 が並ぶ非日常な時間を過ごせた!(21歳・女性)
- ○カツオは他のどこで食べたものより断トツで美味しく、藁焼きも見ることができた。食が素晴らしく美味しい。街の人達が気さくに話しかけてくれ、モーニングの風習があるのも良いと思った。食生活の違いや気候、住まいの環境、人柄などが分かり、実際に移住する時の良い事・悪い事を想像できる。中土佐町は、また誰かを連れていきたいと思えるあたたかな場所でした!(44歳・女性)

山と川と海の町でワーキングホリデー(高知県東洋町)



基本情報



高知県東洋町は人口およそ2,200人。 高知県の東端で、徳島県との県境にある小さな田舎町。

山、川、海が揃い、「生見サーフィンビーチ」はサーファーの聖地として、 年間多くのサーフィン客が訪れる。

就労内容・イベント内容

【業種】

農業、観光業、宿泊業【什事内容】

ポンカン農家での収穫・選別・出荷作業、 海水浴場で海上アスレチックの運営、 ホテルのスタッフ



プログラム

- ①ポンカン農家での収穫作業
- ②白浜海水浴場での海上アスレチック運営
- ③ホテルでのスタッフ

どれも最短1週間~最長2ヶ月滞在可能で、町から宿泊費の補助もあり。(3,300円/1日×30日までが上限)

日常では体験できない仕事で地元の人や様々な人と関わりたいと思っている人や、移住する前に田舎での暮らしを体験したい人にとっても適したプログラムとなっている。

成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、移住した人もいる。また、ワーホリに複数回参加してくれている参加者もいる。 参加者や地域の人や学生などの関り、また参加者同士でも交流を図り、体験が充実したものとなっている。

【参加実績】2021~2024年1月末参加者:**36**名 移住者:**2**名

令和5年度 参加者:14名

- O 時間の流れが都会と全く違うと思った。 ここに住む人たちはゆったりと、豊かな暮らしを体現しており、かつ外から来た人にも温かく接してくれた。シェアハウスで様々な価値観の人と交流できたことで、今後の人生を考えるきっかけをもらえた。 (20代・女性)
- 人の温かさや地域の人の暮らしぶりや働き方、地域性が見えた。またワーホリで滞在することで、買い物など日常の暮らしや自然環境、この町での生活がわかった。(50代・女性)
- 人口が少ないことの良さが見えた。町に 知らない人はいないような感じがして、温 かさを感じた。(20代・男性)
- なにより空や海がきれい(20代・女性)
- 色々な価値観・世代と交流できてよかった。(50代・男性)





松野町ふるさとワーキングホリデー(愛媛県松野町)



基本情報

愛媛県内最小自治体でありながら、多くの観光資源を持つまち

松野町は、四国南西部、四万十川支流域にある、総人口約3800名の愛媛県内でもっとも小さな自治体です。しかしながら、国立公園滑床渓谷をはじめ、多くの観光資源を有しています。森林が全面積の84パーセントを占めることから、「森の国」として愛媛県内で一定のブランド価値を有しており、それに伴った様々な商品開発なども行っています。

プログラム

この森にあそび この森に学びて あめつちの心に近づかむ

この言葉は松野町のテーマとなっています。 豊かな自然と共存し、時には自然を存分に 楽しみ、時にはそこにある暮らしや文化を学ぶ。 また、地元の人々との関わり、一緒に働く仲間 との関わりの中で、松野町は色々な気付きを 与えてくれます。



松野町ふるさとワーキングホリデーはそんな「森の国」を五感で感じることができるプログラムとなっています。

成果

令和5年度実績:2名

過去の受入れ者の中には、松野町での体験をきっかけに移住を決意し、現在も町内の観光施設で働いている方もいます。 その他、地域住民や地域おこし協力隊などとのつながりができ、 県内外での関係人口の増加にも寄与しています。

就労内容・イベント内容

滑床渓谷でのキャニオニングガイド

仕事内容: キャニオニング体験者に対する指導や記録(写真・動画撮影)に関する業務を行ってもらいます。

キャニオニングはフランス生まれのリバースポーツで、 滝壺に飛び込んだり、滝を登ったり、下ったり、体1つ で渓谷を滑り降りる遊びです。全国的に幅広く行われて いるラフティングと違い、参加者自らの足で移動し、そ れぞれのポイントを楽しむのが特徴です。







キャニオニングメインスポット 滑床渓谷 雪輪の滝

人手不足解消と村のファンを作る~参加者と事業者のwinwinな関係を~(高知県馬路村)



基本情報



高知県馬路村は、人口およそ800人、 高知県東部の山間地域。

村の96%が森林でその大半が県木 であるやなせ杉に囲まれた自然豊かな 村。「柚子の村」としても全国に知ら れ、ぽん酢しょうゆやゆずドリンクな どが都市圏でも流通しています。

プログラム

馬路村のプログラムは、

- ①【ゆずの収穫】収穫体験を通して、体を使い 自然の中で農業の体験ができる。
- ②【馬路温泉】馬路村内の観光宿泊施設では、 接客やコミュニケーション能力を養うことができる。
- ③ 【キャンプ場の運営】山奥の中、非日常を味わいながら、キャンパーとの交流や薪割りなどの体験ができる。
- 3つのプログラムから、期間や仕事内容を考慮し馬路村での体験が選べ、地域住民との交流も行える。

成果

ふるさとワーキングホリデーをきっかけに、参加した若者が 馬路村に興味を持ち、後に訪れる方もいる。

観光、ふるさと納税、馬路村特別村民への登録、馬路村役場・農協などのSNSのフォロー、大学卒業論文ために再来訪、移住フェアの参加、地域住民との継続的交流などワーキングホリデーの枠を超えた関係人口の拡大につながっている。

【参加実績】平成29年~令和6年3月末

参加者:99名 リピーター:12名(※) 移住者:4名

令和5年度参加者:23名

(※) ふるさとワーキングホリデー参加後に、馬路村を訪れた人数

就労内容・イベント内容

【業種】農業、飲食業、観光業、 サービス業、宿泊業

【仕事内容】収穫、観光業、旅館業務

【イベント】村内イベントとして、森林間伐体験やゆず絞り体験、ゆずのお寿司作り体験・お花見や交流会などを実施。ワーキングホリデー中に希望者には移住相談も受けた。高知市内へのお出かけも実施。買い物や観光の機会となった。









だ」クラスの不便な場所を想像していたが、 Amazonは届くし思った以上に不便のない暮らし ができた。(20代・女性)

- ○どの農家さんもあたたかくわたしたちのことを 迎え入れてくださったのが本当に嬉しかったで す。また、すれ違う村民の方ともお話しでき、 ワーホリの浸透率のすごさを実感しました。馬 路村のよさを広めていきます!(20代・女性)
- ○馬路温泉で働いていると、村民の方々と接する機会が多くあり、とても気さくに温かく、楽しくお話ができました。馬路村のいいところは、今まで見た川の中で1番きれいなところ。星がきれいだし空気がおいしい、コンビニまで40分かかることなんて気にならないくらい、充実した田舎暮らしができました。 (20代・男性)





「志のまち」志布志市で思い出に残る体験をしよう (鹿児島県志布志市)



基本情報



志布志は鹿児島県の東端に位置し、太平洋に面した国際港湾都市です。人口およそ3万人、豊かな自然環境を活かした農業や畜産業など一次産業が盛ん。美味しい食に、国定公園内にあるダグリ岬では美しい景色が楽しめます。

プログラム

働きながら地域のことを知り、地方での余暇を楽しみ、地域 おこしに関心のある方が、接客や施設の管理、農作業を通じて 地元の方や市外の方など、様々な人と交流できることが醍醐味 です。

きっと都会での生活では得られない経験が得られることで しょう。あなたの意欲とアイデアで志布志の街を盛り上げてく ださい!

成果

令和4年10月に開催した東京での 移住・交流イベントにふるさとワーキ ングホリデーの参加者3名をゲストと して招待し、地方暮らしの魅力につい て語るトークセッションを行った。

過去のワーホリ参加者数人とは現在 もSNSを通じて連絡を取っており、今 年度も都市圏でのイベントに足を運ん でくれた。

【参加実績】

令和元年…2名 令和4年…7名 令和5年…5名





就労内容・イベント内容

①農業

【農Lifeいちごの村】

イチゴに関わる作業全般

(夏季: 苗づくりやハウスの立ち上げ等

冬季: 収穫作業、梱包作業、観光農園従事)

②サービス

【志布志市移住・交流支援センター】 移住支援・関係人口創出に係る事業、 コワーキングスペースの運営管理、 飲食販売、DIY補助など

- 毎週日曜日は、いちご狩りの対応を行った。 多くの方に来園していただき、仕事としてはとて も忙しかった。しかし、お客さんが笑顔でいちご を摘み、食べている所を見ると嬉しくなり、仕事 のやりがいを感じた。(20代・女性)
- 様々な不安を抱えながら迎えた初日であったが従業員の方々の気遣いや優しさですぐに馴染むことができた。また、食事や風呂、洗濯のために毎日、社長に車で送迎してもらう必要があったが、嫌な顔一つせず応じて下さり本当に感謝している。(30代・女性)
- Esplanadeに、日々多くの業者さんがいらっしゃってました。そこで情報交換をされていたり、困っている事があると助け合う、つながりの強さは暮らす人々にとってとても心強いと思いました。(20代・女性)







沖縄でプチ移住生活してみませんか? (沖縄県)



基本情報

冬でも10℃を下回らないほど温暖で過ごしやすい沖縄。沖縄県ふるさとワーキングホリデーは、離島を含む沖縄県の北から南まで20市町村・41事業者で幅広く展開しています。自然を満喫できるのはもちろん、昔ながらの文化や風習が色濃く残る本島北部・離島地域では、地域の温かい歓迎を受けるのも魅力。



プログラム

沖縄県内の事業者と雇用契約を結び、一定期間(15日~30日)収入を得ながら滞在し、沖縄の自然や文化に触れながら、 交流や暮らしを体験します。

- ・滞在費補助(1泊4,000円上限)
- ・レンタカー代補助
- ・体験プログラムの参加費一部補助
- ・地域ナビゲーター制度あり

成果

参加者:186名 移住者:37名

【参加者実績は2018年~2024年3月末までの見込み含む】

令和5年度参加者:30名

事業者が参加者の給与を負担する仕組みのため、慎重に採用を決めることによって事業者側が求める人材とマッチングしやすくなり、移住に繋がった。就職せずとも、繁忙期に戻ってくる「リピート就業」が各事業所で生まれている。自治体の協力も得ながら長期滞在できる宿泊施設を確保することや、地域ナビゲーターによるサポートも参加者には好評となっている。参加者と事業者や地域の関係が深くなるための様々な丁夫により相乗効果が生まれ、移住率は19.8%による。

就労内容・イベント内容

【業種】

観光業、宿泊業、サービス業、マリンレジャー 事業、幼稚園・保育園、介護福祉業、農業、水 産業、飲食業、まちづくり事業

【仕事内容】

保育士、看護師、介護士、保健師、マルシェ販売補助、グラスアート体験補助、果物・野菜等収穫、海ぶどう養殖、島らっきょう栽培、食堂、シーカヤックやSUP体験補助、スキューバダイビング体験補助、ホテルフロント業務・清掃業務など



- 綺麗な自然に毎日癒され、たくさんの出会いに恵まれて、良い時間を過ごすことができました。地域の色々な行事に挑戦したり、地域の人とも繋がり、滞在がより良いものになりました。(24歳・女性)
- 雄大な自然に囲まれて暮らすという体験をしたい方には本当におすすめです。ワーキングホリデー参加者は基本的に自分1人ですが、大変親身になってサポートをしてくださいますし、参加者同士の期間が重ならないことで、より自立して地域の方との交流を持つことができる機会を得られると思います。(25歳・女性)
- 気軽に相談できる地域ナビゲーターをご紹介いただけたことで、安心安全に最後まで問題なく楽しく過ごすことができた。(43歳・男性)
- 「いい人材に巡り合えて、とてもいいシステム だ」と職員間で話してます。採用に至らなくても、 得るものが大きいと感じました。(事業者・保育)



